

# 北中図書館だより

2023年4月号



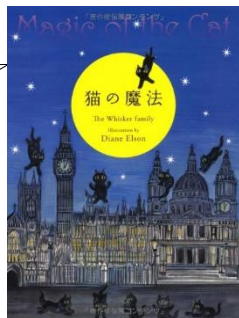
入学・進級  
おめでとうございます！

こんにちは。学校司書の大東です。今年度もよろしく申し上げます。

生駒北中生は、前年度一人当たりの貸出冊数が過去最高の18.6冊でした。全国平均が9冊なので、なんと2倍以上です。生駒市の公立中学校の中でも1番でした。また、1年間に借りた本の数が100冊をこえた人が2人もいました。こちらも北中始まって以来の快挙です。

この調子で、どんどん借りてどんどん読んでみましょう。気に入らなかつたら、すぐ返せばいいのです。そこが図書館の良いところです。そうやっていくうちに、自分に合った本と巡りあうことができれば、素晴らしいですね。

ビブリオマンシーって知っていますか。  
本を使った占いのことです。  
今日の運勢をちょっと占ってみませんか。



春めいた本、集めています

## 『サクラ咲く』 辻村深月

図書館で借りた本が、思わぬ出会いを生む話など、三つの中編からなる本です。青春のきらめく出会いを味わってください。

## 『植物図鑑』 有川浩

ヘクソカズラってひどい名前だけど、実物はかわいい花なんです。



## 『おいしいベランダ』 竹岡葉月

ベランダで野菜を育てている人との園芸ライフラブストーリー。



## 『おとなりの晴明さん』 仲町六絵

もし本物の陰陽師がお隣さんだったら？！



## 『最後の医者は桜を見上げて君を想う』 二宮敦人

考え方が正反対なふたりの医者が、それぞれの信念に従って病に立ち向かう。最後は号泣必至！